

2018年10月23日
SCSK株式会社

故障予兆検知および品質・生産性向上を目的とした「Falkonry LRS」の 販売代理店契約を締結 ～AIを用いた時系列データ解析ソフトウェア～

SCSK株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者：谷原 徹、以下SCSK）は、Falkonry 社（ファルコンリー社、本社：米国カリフォルニア州、社長：Nikunj Mehta、以下Falkonry 社）と販売代理店契約を締結し、AI（機械学習、Deep Learning）を用いた時系列データの解析ソフトウェア「Falkonry LRS（ファルコンリー エルアールエス）」を10月23日から提供開始します。

1. 背景

昨今、AI や IoT 活用が注目される中、産業機器や製品から取得されるデータを活用することで機器の故障予兆をはじめ、製造工程における不良品検知が可能となり、品質および生産性向上などへの期待が大きくなってきています。一方で、データ解析を行う人材やノウハウの不足、システム連携の複雑さなどから、データ活用が課題となっています。

そこで、SCSKは「Falkonry LRS」を提供することで、お客様の求める品質レベルを実現していきます。

2. 「Falkonry LRS」の特長

「Falkonry LRS」は、製造業の産業機器や各デバイス・センサーなどから振動・温度・圧力などの複数データを取り込み、AI でリアルタイム解析を行うソフトウェアです。

(1) 迅速かつ信頼性の高い解析力

複数の AI アルゴリズムを Falkonry 社独自の手法で組み合わせることで、複数の時系列データを同時に読み込み、各々の相関関係や振る舞いを自動的に解析することが可能。

(2) 各システムとの連携が容易で、短期間での導入が可能

他社製品連携のための API を用意しており、他の可視化ツールやお客様が持つ既存ソリューションへの組み込みも可能。

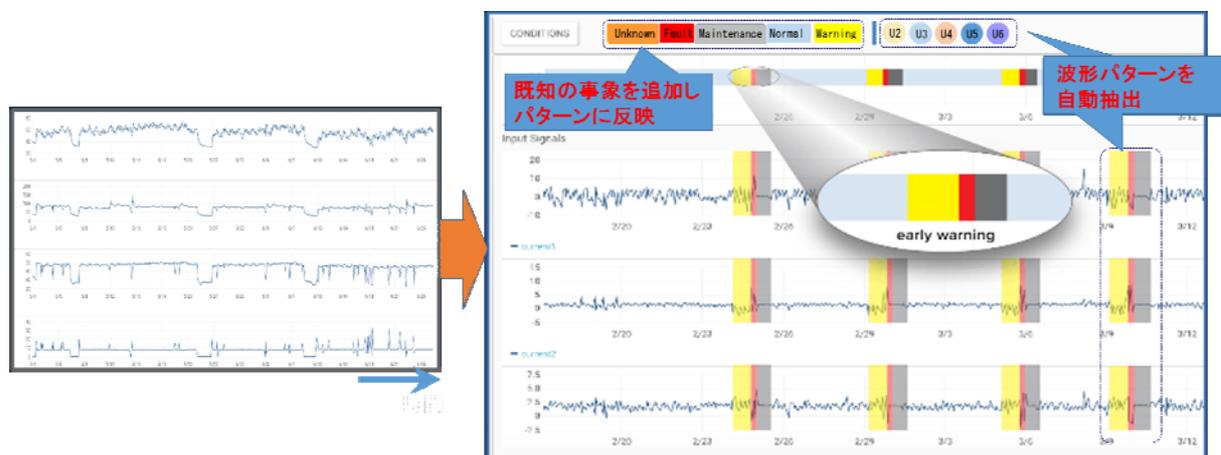
(3) AI アルゴリズムを意識せずに解析が可能

カテゴリや相関関係を自動で認識することで、マニュアル（手作業）での複雑な計算・演算処理が不要。

(4) クラウド版とオンプレミス版の提供が可能であり、お客様にあったシステム環境に柔軟に対応

外部での保管が難しいデータについても、オンプレミス版を利用することでお客様環境内での解析が可能。

3. 「Falconry LRS」の時系列データ解析イメージ



4. 価格

構成例として、10 ライセンスで年間ライセンス料:3,600 万円(税別)

Falconry 社について

Falconry 社は、機械学習に関する技術力を持ったリーディングプロバイダーです。「Falconry LRS」は機器から取得されたデータからリアルタイムのパターン認識、状態監視、予兆分析を可能にします。また、複数のアプリケーションを利用されている同社のお客様は、スループット、品質、歩留まりの向上を実現しています。

Falconry とその製品の詳細については下記 URL をご参照ください。

URL: <https://falconry.com/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

製造エンジニアリング事業本部 営業推進部 夏目、落藤

TEL:03-5859-3003 E-mail:falconry-info@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。